

家庭ではぐくむ「生きる力」～学校と家庭が、手を取り合って～

★家庭教育とは、親やこれに準ずる人が子どもに対して行う教育のことです。

「生きる力」となる、豊かな心や健やかな体の育成にあたっては、学校や家庭、そして地域それぞれが教育の役割を分担し、連携することが必要です。特に、家庭教育の果たすべき役割は大きく、そのことは社会がどのように変化しても変わりありません。

「家庭教育」で「生きる力」の基礎的な資質や能力の育成を

「子どもたちの生活の基盤」である家庭では、このような力や態度を身に付ける重要な役割があります。



●生活習慣や規範意識などを身に付ける

- ・基本的な生活習慣
- ・学習習慣
- ・生活能力
- ・豊かな情操
- ・他人に対する思いやりや善悪の判断など基本的倫理観
- ・自立心や自制心
- ・社会的なマナー

ご家庭におかれましては、家庭教育の役割が重要であることをご理解いただくとともに、子どもたちを健やかにはぐくむため、今後とも学校教育との連携・協力を図っていただきたいと考えます。

基本的な生活習慣と家庭学習の習慣を

子どもたちの学ぶ力の基礎づくりには、基本的な生活習慣と家庭学習の習慣が重要であることが、各種調査結果から改めて確認されています。ご家庭では、子どもと一緒に生活を見直し、特に次の点について心がけてください。

●規則正しい生活習慣を

早寝早起きで、リズムのある生活を
余裕をもって朝ごはんを
テレビやゲームはほどほどに

●家庭学習の習慣を

宿題・復習を中心に
時間を決めて
継続的に

●心の成長を支える環境づくりを

家族との会話の時間を
努力してやりとげる経験を
読書の時間を



学校では、よりいっそう、子どもたちの学習意欲を大切に授業づくりに取り組んでいきます。保護者の皆様と学校が、協力して、子どもたち一人一人の健やかな成長を実現していきましょう。

●小学校の保護者の皆様へ

平成23年(2011年)4月 横須賀市教育委員会

横須賀の子ども像

『人間性豊かな子ども』 をはぐくむために

今年度から学習指導要領が 全面実施となります

学習指導要領が改訂され、小学校は今年度から全面的な実施となります。

新しい学習指導要領についてご理解いただきますとともに、子どもたちを健やかにはぐくむために、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

「学習指導要領」とは……

全国どここの学校で教育を受けても一定の教育水準を確保するために、各教科等の目標や内容などを文部科学省が定めているもので、教科書や学校での指導内容の基になるものです。おおむね10年に一度の改訂がなされてきました。

新学習指導要領では 子どもたちによりいっそう 「生きる力」をはぐくむことを目指します

変化の激しいこれからの社会を生きるために必要な

- 基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、さまざまな問題に積極的に対応し、解決する力
- 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力など

それらのバランスのとれた力のことです。

「生きる力」って、
どういう力？



★基本情報→新学習指導要領・生きる力(文部科学省)

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm

生きる力 検索